

学年
通信

魂知輪

令和6年7月19日
第 21 号
小代中学校3年生
発行者:梅谷俊平

『謙虚』であること、『素直』であること

熱い夏の戦いが終わりました。本当にお疲れさまでした。2年前に入部した頃のみなさんを知らないのですが、色々な先生に話を聞いていると、「上手になったなあ〜」という話が良く出ました。それだけ、「成長」していったんだろうなと思うと、とても嬉しい気持ちになります。あっという間だったのではないのでしょうか。

プロ野球、広島東洋カープの新井貴浩監督は、息子が出場する高校野球の兵庫県大会の観戦に行かれました。結局打席に立つことも、守備に入ることもなくその日の試合は終わりました。プロ野球の試合が14時からある為、高砂の球場に少し顔を出して、新幹線で広島に戻られたそうです。新井監督は、

「やっぱり高校野球ってね、素晴らしいと思うし、グラウンドで元気で声出してる姿を見るのはいいものですね。試合に出ても出なくても一生懸命頑張ってる姿を見て高校野球っていいなと思いました。」と、コメントをされていました。このニュースが13日に出たので、14日の女子バレー2日目は、そういう視点でも試合を見ておりました。ベンチで一生懸命声を出す3年生の姿を見て、胸が熱くなりました。後輩の目に焼き付けておきたい姿だと思いました。

『謙虚』、『素直』この2つは、スポーツをする上で必ず持っていなければいけない心構えだということが、校長先生のお話の中にありました。

「失敗を誰かのせいにしない」「アドバイスを自分の力に変えていく」

人間弱気になれば、失敗を誰かのせいにしたくなるんです。ミスがあっても自分は悪くない、と言いたくなるんです。でもそれでは勝ち上がっていけない。勝ち進んでいくことは難しいんです。今までの部活動を通して、そういうことの大事さを実感し、学ぶことが出来たのではないのでしょうか。大切なのは、ここからです。

受験生としての心構え。これも『謙虚』、『素直』な心が必要です。あとは、そこに『忍耐(継続)』と『学習の量と質』が加わってきます。バスケットボール、バレーボールはチームプレーでした。受験勉強も、みんなで頑張るという点においてはチームですが、最終的なゴールは人それぞれ、個人戦です。自分が頑張るか否か。最後は自分自身ですよ。

『明日でいいや』を卒業

1学期が終わりました。『やっと終わった』ですか？それとも『あっという間に終わってしまった』ですか？私は後者です。通信をあと5、6枚出したかったな〜と悔やんでいます。その原因は完全に『明日出せばいいや!』と先延ばしにしてしまったことです。人間のエネルギーは、『やろう!』と決めた時が一番強いのです。時間が経過するにつれ、そのエネルギーは弱くなっています。だから、その時にやらなければ、『まあいっか!』となってしまう可能性があります。もう一つ言えば、『どうしよう、やろうかな〜、やめようかな〜』と迷っている時はぜひやってください。やって後悔するのとやらずに後悔するのでは、その意味が変わってきます。あの時頑張れなかった自分を何度も思い出すのは辛いことです。やってだめでも、次がある、次頑張ろう。そういう考えができるようになってほしいと思います。

ギリギリセーフをやめよう

進路関係の書類は特にですが、締切日に提出した文書に不備があった(ペン書きの所が鉛筆書きだった、誤字があった等)というケースが数件ありました。「それくらいのことで」と思わないでください。提出日に間に合えばいいじゃないか、という意見が出るかもしれませんが、もしも何かあった場合、取り返しのつかないことになることは避けたいです。締切日をこちらが早めに設定すれば済む話かもしれませんが、それらも含め、自分で見通しを立てて、計画して実行できる力をぜひ、つけてほしいと思います。

竹野⇄城崎 大旅行

担任の旅

あしあとをいつも読んでいて、みなさんの休日が非常に充実していることを羨ましく思っております。そこで、私も思い切って旅行をしたいな〜と家族に提案したところ意外にもOKが出まして、JRに乗って出かけしてきました。最寄り駅『竹野駅』から列車に揺られ10分。『城崎温泉駅』に到着しました。いつも車で通ることしかなかったので、久々に歩いてみると、とても新鮮でした。よくお世話になっている魚屋さんで、牡蠣を食べ、魚を丸ごと一匹買い、生まれて初めての上田畜産で但馬玄を買った、声を掛けてもらったお酒屋さんでいろいろ話をしてるうちにたくさんお酒も買っていました。トイレで順番待ちをしていると、外国人に声をかけられ、英語のスピーチテストくらい緊張してトイレどころではありませんでした。最後には足湯に浸かって帰りました。家に帰ってからは肉を焼き魚を下ろし、5合炊いたはずの米があっという間になくなるというラストでした。旅は距離じゃなく内容ですね。